

## 第55回山口県医師会ゴルフ大会

と き 令和5年11月3日(金・祝)

ところ 宇部72カントリークラブ・万年池東コース

[報告：防府医師会 川本 晃司]

去る11月3日「文化の日」、宇部72カントリークラブ・万年池東コースにて、山口県医師会ゴルフ大会が開催されました。

コロナ禍後、最初の開催となった今年のゴルフ大会でしたが、雲ひとつない秋晴れの天候に恵まれ、参加者全員が怪我も無く、楽しくホールアウトすることができました。

また今回は、元TYSテレビ山口アナウンサー・佐藤けいさん(以下、「ケイちゃん」)を特別ゲストにお迎えし、天候にも増して華やかな大会となりました。

スタートホールでは早速、ケイちゃんのティーショットを見ようと、多くの先生方がティーグラウンドに集まり、見事なティーショットに歓声もひとしきりでした。ある先生などは「(ケイちゃんのショットが見れて)来てよかった!」との感想をもらわれていました。聴けば、ケイちゃんは日本大学ゴルフ部出身とのこと。参加者一同「なるほど!」と納得した次第です。

ゴルフをされる方ならばご存じだと思います

が、最近のゴルフ・カートにはナビゲーションシステムが搭載されています。直前の組(パーティ)のカートが、私たちのカートから250ヤード離れると、自動的に「ぴら〜ん」という音が流れ、ティーショットを促してくれます。丘陵コースやドッグ・レッグしたコースでは、便利なシステムです。

このナビゲーションシステム付きカートで面白いのは、「リーダー・ボード」をリアルタイムで見ることができる点です。今、自分は何位なのか? 何番ホールで誰がバーディをとったのか? そんな情報がリアルタイムで流れてきます。

今回のゴルフ大会ではダブルペリア方式を採用していましたから、最終的な順位は全員がホールアウトするまでは確定しませんが、それでもこの「リーダー・ボード」を見ると、ワクワクしてくるのは、私だけではなかったはずですよ。

全員がホールアウトした後、クラブハウスでの表彰式では、やはり「ケイちゃん」が主役でした。プレゼンターを務めてくれ、商品を手渡された参



集合写真

加者は皆、満面の笑みでケイちゃんと写真におさまっていました。

表彰式も終わり、西の空がうっすらと茜色に染まり始めるころ、参加者は皆、元気なお顔で東コースを後にされました。願わくば、今回参加された先生方全員が、来年もまた元気なお顔で、第56回山口県医師会ゴルフ大会のティーグラウンドに立たれることを祈念しております。

**山口県医師会ゴルフ大会に優勝して**

**吉南医師会 吉金 秀樹**

このたび、伝統ある山口県医師会ゴルフ大会で優勝させていただき大変光栄に存じます。幹事をされた防府医師会の先生方のご尽力に深く感謝いたします。

コロナ禍で中断されていた山口県医師会ゴルフ大会は、3年ぶりに私のホームコースの宇部72CC 万年池東コースで行われました。ホームコースだけあってよくプレーしていますが、例年と比べ今年の猛暑の影響で東コースのグリーンは所々痛んでおり、ラフがとてもしつこい印象でしたが、当日は整備されていて、素晴らしく良くなってビックリしました。

同伴の競技者は、吉南医師会のよく知っている先生方で、天候も暑くも寒くもなく、本当にゴルフ日和で楽しくラウンドできました。スコアですが、アウトスタートで、前半は43、後半は、16番までは順調でしたが、17番、18番の両方がト

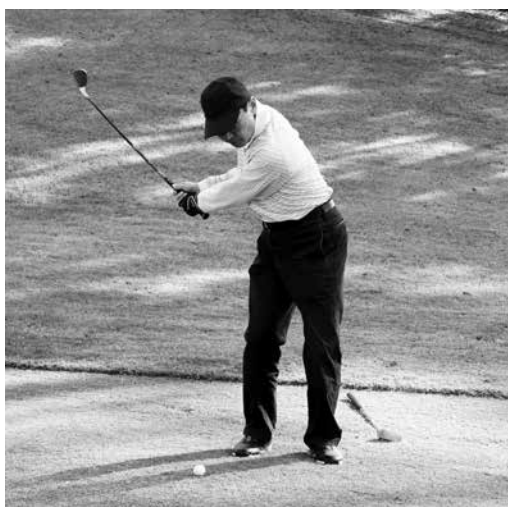
リプルボギーで、INは45でトータルスコア88でした。上がりの2ホールで叩いてしまい、気持ちも少し沈んでしていましたが、幸運にもダブルペリア方式のハンディキャップに恵まれ、なんと優勝でした。夢のようで、まさしく青天の霹靂でした。ありがとうございました。

最後に、ゴルフと出会って早いもので40年になります。ゴルフは、楽しく健康に良いし、老化のバロメーターになります。ボブ・ディランの「May Back Pages」ではないですが、「今の私は、あのころよりずっと若い」という風に、この優勝を契機になお一層練習に励み、若々しいゴルフを身につけたいと思います。

今回は、関係の諸先生方、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

**当日の成績**

順位	氏名	所属医師会	備考
優勝	吉金秀樹	吉南	ニアピン賞
準優勝	毛利久夫	岩国	
3位	山本一成	防府	ニアピン賞
4位	吉田研三	防府	
5位	賀屋 茂	徳山	
6位	森重幸次	県医	
7位	中村修二	徳山	
8位	土井一輝	吉南	
9位	福迫俊弘	防府	ベスト・グロス賞
10位	小田悦郎	宇部	



加藤会長



トロフィー授与